

**八丈島デジタル活用協議会**  
**令和4年11月16日（水）16:30-18:00**

**ソフトバンク株式会社**  
**株式会社 環**

# DX/IT教育を進める上で乗り越えるべき3つの課題

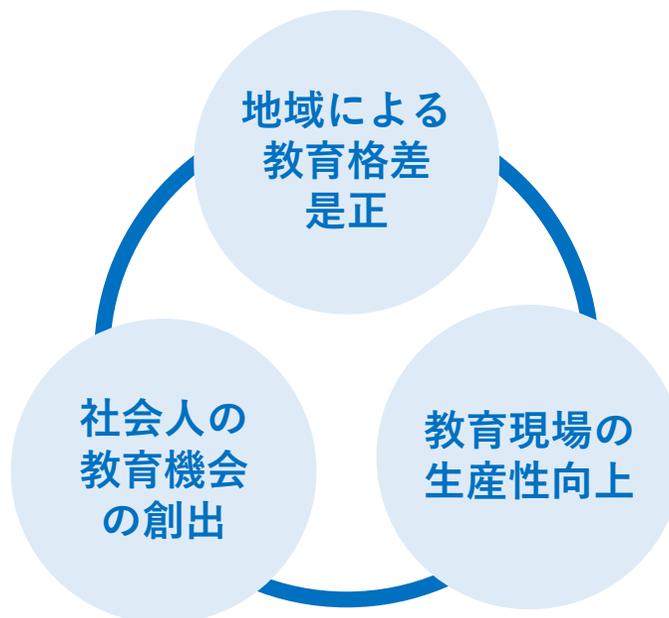
DX/IT人材育成において、多くの企業や地域で、実験的な単発プロジェクトやトレーニングが行われているが、教育としての未体系化・仕組みづくりが課題となる。  
本提案は、この課題を踏まえた上で、今年度のプログラムの設計を行っていく。

## 【人材育成基盤の整備】

- ✓ コンテンツとリソースの不足
- ✓ 情報ネットワークの偏り
- ✓ 人的リソースの偏り

## 【生涯学習スキームの整備】

- ✓ 社会人向け教育の機会不足
- ✓ ITに対する理解不足と拒絶
- ✓ 人材の活用スキーム不足

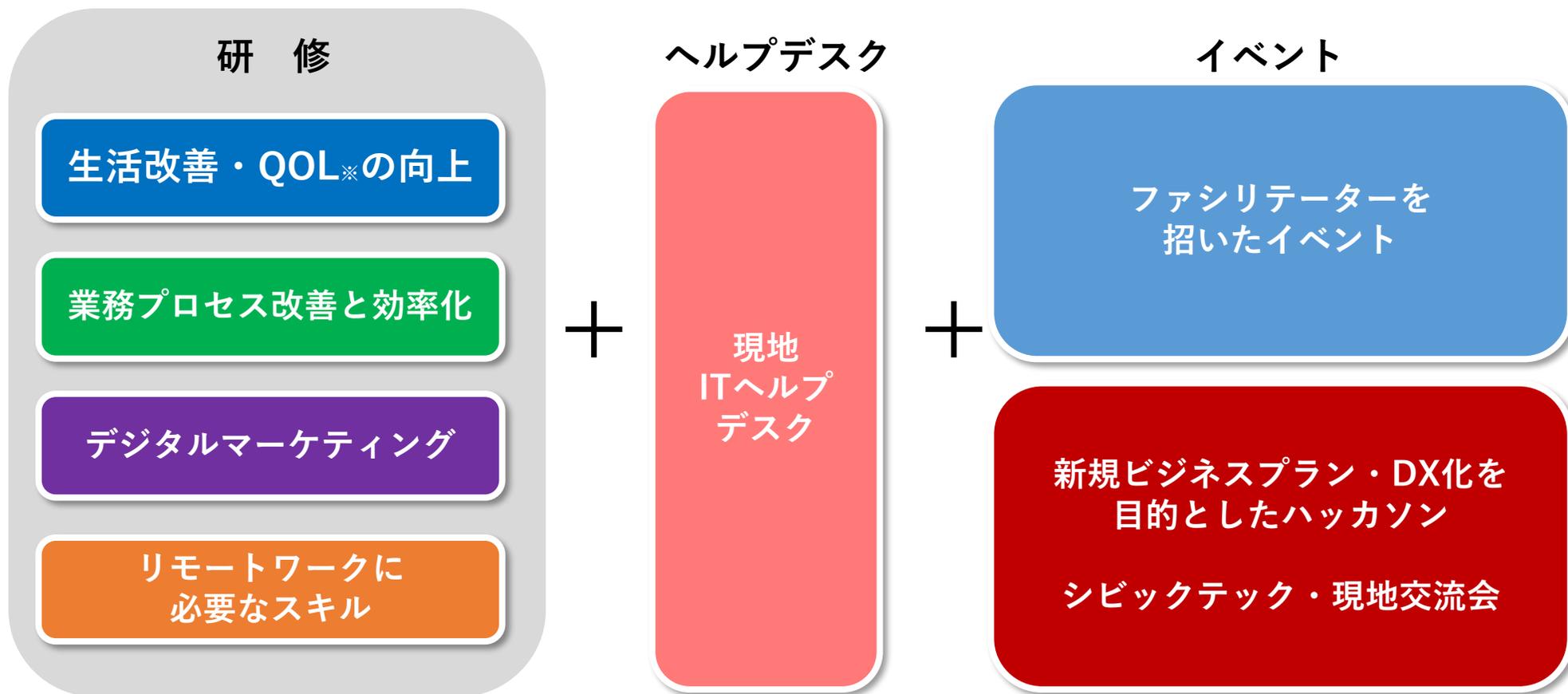


## 【ICT環境の利活用の促進】

- ✓ 教師のスキル修得時間の不足
- ✓ プログラミング教育の遅れ
- ✓ 環境整備の遅れ

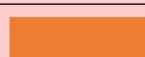
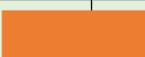
# 実施プログラムのコンセプト

本年度は、直近の課題をITで解決するために ①研修 ② 現地ITヘルプデスク ③イベント（外部有識者・ハッカソン）のプログラムを展開。島民を巻き込んだ身近なDXを体感することで、ITリテラシーの底上げ・機運醸成を目指す。



※QOLとは Quality of life (クオリティ オブ ライフ) は「生活の質」「生命の質」社会的活動を含めた総合的な活力、生きがい、満足度

# 全体スケジュール（概要）

コンテンツ種別	10	11	12	1	2	3
八丈島デジタル活用協議会様との打ち合わせ	分科会	親会	分科会	分科会	分科会	分科会
広報誌での告知	○	○	○	○	○	
ITリテラシーアセスメントチェック						
①ICT利活用ワークショップ						
②ICT利活用アイデアソン						
③現状把握と業務のプロセス化						
④LINEによる業務プロセスの効率化						
⑤デジタルマーケティング力の向上と効果的なプロモーション						
⑥自社通販サイトを利用して流通チャネルを増やす						
⑦クラウドサービスを利用して流通チャネルを増やす						
⑧リモートワークに必要なスキル						
ITヘルプデスク						
事業検討者ツアー アイデアソン						
イベント （地域活性化）						
イベント （農業ワーケーション） （就農・アグリテック）						

# 全体スケジュール（詳細①）

タイトル	日程	時間帯	時間	時間	定員
① 本当に役立つIT/DXを知るワークショップ	2022年11月22日(火)	PM	15時～18時	3時間	20人
① 本当に役立つIT/DXを知るワークショップ	2023年1月15日(日)	PM	13時～16時	3時間	20人
② 課題解決のためのアイデアソン・ハッカソン	2022年11月23日(水)	PM	13時～17時	4時間	15人
② 課題解決のためのアイデアソン・ハッカソン	2022年12月13日(火)	PM	13時～17時	4時間	15人
② 課題解決のためのアイデアソン・ハッカソン	2023年1月21日(土)	AM	10時半～12時半／13時半～15時半	4時間	15人
③ 業務プロセスの整理と非効率なアナログ作業からの脱却	2022年11月24日(木)	PM	15時～18時	3時間	20人
③ 業務プロセスの整理と非効率なアナログ作業からの脱却	2023年1月18日(水)	PM	15時～18時	3時間	20人
④ LINE を活用した接客プロセスの効率化	2022年11月25日(金)	PM	15時～18時	3時間	20人
④ LINE を活用した接客プロセスの効率化	2023年1月14日(土)	PM	13時～16時	3時間	20人
⑤ デジタルマーケティング Twitter Instagram Facebook 効果的なSNSプロモーション	2022年12月14日(水)			1.5時間×2回	20人
	2023年1月18日(水)	夜	18時半～20時		
⑤ デジタルマーケティング Twitter Instagram Facebook 効果的なSNSプロモーション	2023年1月15日(日)			1.5時間×2回	20人
	2023年2月26日(日)	AM	10時半～12時		
⑥ 自社通販サイトを構築：流通チャネルを増やす	2022年12月13日(火)			3時間×2回	20人
	2023年1月17日(火)	夜	18時～21時		
⑦ 農作物 直販サイトを構築：流通チャネルを増やす	2022年12月15日(木)			3時間×2回	20人
	2023年1月19日(木)	夜	15時～18時		
⑧ いつでもどこでもリモートで働けるスキル (どこでも成果が出せる仕事術)	2023年1月19日(木)			1.5時間×3回	20人
	2023年2月22日(水)				
	2023年3月14日(火)	夜	18時半～20時		

## 全体スケジュール（詳細②）

タイトル	日程	時間帯	時間	時間	定員
12月1回目 ITヘルプデスク	2022年12月8日(木)	終日	10時半～12時半／15時～19時	6時間	14名
12月2回目 ITヘルプデスク	2022年12月9日(金)	終日	10時半～12時半／15時～19時	6時間	14名
1月1回目 ITヘルプデスク	2023年1月17日(火)	終日	10時半～12時半／15時～19時	6時間	14名
1月2回目 ITヘルプデスク	2023年1月20日(金)	終日	10時半～12時半／15時～19時	6時間	14名
2月1回目 ITヘルプデスク	2023年2月21日(火)	終日	10時半～12時半／15時～19時	6時間	14名
2月2回目 ITヘルプデスク	2023年2月22日(水)	終日	10時半～12時半／15時～19時	6時間	14名
3月1回目 ITヘルプデスク	2023年3月16日(木)	終日	10時半～12時半／15時～19時	6時間	14名
3月2回目 ITヘルプデスク	2023年3月17日(金)	終日	10時半～12時半／15時～19時	6時間	14名
事業検討者ツアー・アイデアソン	2023年3月4日(土)、(日)、(月)	終日	10時半～12時半／15時～19時	6時間×3日間	8名
地域活性化（講演会）	2022年12月20日(火) または、2023年1月11日(水)	PM			
農業ワークショップ・就農・アグリテック	2023年2月25日(土)	PM			

## 1 本本当に役立つIT/DXを知るワークショップ

### 目的

IT/DXへの興味関心への喚起  
本本当に役立つIT/DXを知る

### コンテンツ概要

参加者の「困っている」「楽にしたい」を言語化し、どのような技術で解決できるかを理解する。DXの目的「デジタル技術で人々の生活をより良くする」を自分ゴトとして捉えることで、IT/DXに興味を持ち、積極的な知識習得と実践ができるDX人材を育成するためのカリキュラム

### 習得スキル

- IT/DXの最新情報や基礎知識の習得
- 問題や課題をIT/DXで解決する思考



対象人数	時間	回数
20	3時間	2

## 2 課題解決のためのアイデアソン・ハッカソン

### 目的

島民の抱えている問題・課題を解決するためのプロトタイプをつくる

### コンテンツ概要

島民の「困っている」「楽にしたい」を、どのような技術で解決できるかを考える。ビジネスモデルやプロトタイプをつくり、専門家からのアドバイスを受けることで、より具体的で実現性の高いものに仕上げていくカリキュラム

### 習得スキル

- ・課題に対してIT/DXで解決に導くためのプランニング力や技術力



対象人数	時間	回数
15	4 H	3

### 3 業務プロセスの整理と非効率なアナログ作業からの脱却

#### 目的

島民の抱えている問題・課題を解決する  
⇒事業者の問い合わせ対応の負担軽減

#### コンテンツ概要

事業者がアナログでおこなっている業務を、  
研修④以降で、実際にIT/DX化していく。  
研修③では、IT/DX化の前に、現在の業務  
プロセスを整理し、非効率な作業の抽出と  
業務プロセスの最適化をおこなう。  
業務プロセスの整理方法やIT/DX化する際  
のポイントについて理解するカリキュラム

#### 習得スキル

- 業務プロセスを整理する手法や考え方
- 効率的な業務フローの構築方法



対象人数	時間	回数
20	3時間	2

### 4 LINE を活用した接客プロセスの効率化

#### 目的

事業者の問い合わせ対応の負担軽減  
⇒LINEでウェブ接客できるスキルの習得

#### コンテンツ概要

研修③で整理した事業者の業務プロセスを、LINEを使って、IT/DX化する。  
事業のプラットフォームとしてLINEを利用するために、利用者視点ではなく、事業者視点で、LINEをどのように使うとよいのか、効果的な利用方法を習得するカリキュラム

#### 習得スキル

- LINEでの集客方法
- LINEを利用した問い合わせや接客対応



対象人数	時間	回数
20	3時間	2

### 5 デジタルマーケティング Twitter Instagram Facebook 効果的なSNSプロモーション

#### 目的

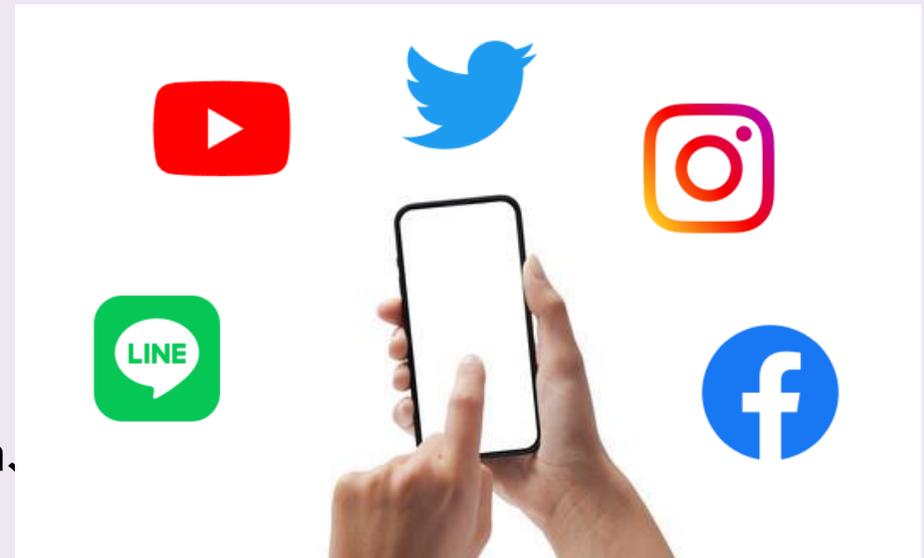
SNSを使った自社製品や自社サービスの効果的なプロモーション

#### コンテンツ概要

デジタルマーケティングとプロモーションのやり方を理解し、リピーター率を上げる。事業者として、SNS（Twitter、Instagram、Facebook）をどのように使い分けるのか、使い分けのポイントを活用事例とともに紹介する。各ツールの操作方法だけでなく、日々の運用方法まで習得するカリキュラム

#### 習得スキル

- 各SNSの特徴を理解し、マーケティングツールとして使いこなすスキル



対象人数	時間	回数
20	1.5時間 × 2 = 3時間	2

## 6 自社通販サイトを構築 流通チャネルを増やす

### 目的

自社通販サイトを構築し、流通チャネルを拡大することで売上を向上させる

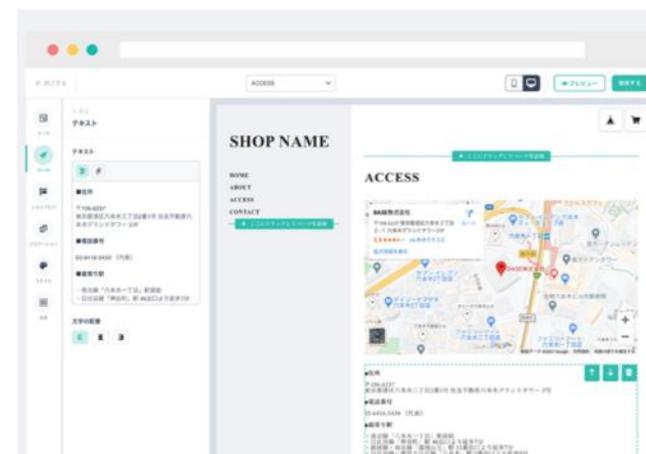
### コンテンツ概要

自社通販サイト（BASE）の構築事例や、システムの操作方法と併せて、日々の運用方法まで説明する。

事業者の自社通販サイト構築という実践的な内容を通じて、IT/DX化の効果を理解し、継続的かつ自律的にIT/DX化を推進できる人材を育成するためのカリキュラム

### 習得スキル

- 自社通販サイト（BASE）を構築して販売できる



引用： <https://thebase.in/shopdesign>

対象人数

時間

回数

20

3時間

2

### 7 農作物 直販サイトを構築 流通チャネルを増やす

#### 目的

直販サイト（食べチョク）の利用により、流通チャネルを拡大し、売上を向上させる

#### コンテンツ概要

生産者の直販サイト（食べチョク）の仕組みと登録方法について説明する。直販サイトに登録して販売するという実践的な内容を通じて、効率よく、IT/DX化を実現する方法を理解する。同時に、多くの同業者との差別化、独自性を考えるためのカリキュラム

#### 習得スキル

- 食べチョクサイトで販売できる生産物を掲載・更新できる



引用：https://www.tabechoku.com/

対象人数

時間

回数

20

3時間

2

## 8

### いつでもどこでもリモートで働けるスキル （どこでも成果が出せる仕事術）

#### 目的

Microsoft 365／Teams等のリモート  
ワークツールを使えるようにする

#### コンテンツ概要

離れた場所で働くメンバーとの共同作業や  
会議など、実際のビジネスシーンですぐに  
「使える」「活用できる」スキルの習得が  
可能。

多くの公的機関や企業に採用されている、  
ニューノーマル時代のビジネスパーソンに  
必要なスキルを習得できるカリキュラム。

#### 習得スキル

- リモートワークで働くために必要な  
ビジネススキルとITスキル



対象人数	時間	回数
20	1.5時間	3



## 現地ITヘルプデスク

今”困った””なんとかしたい”をITで解決！  
現地で相談できる窓口を設ける

対象人数	時間	回数
1日最大14名	8時間	2日間×4ヶ月



気軽に個別課題を相談・その場で解決できる

- ワークショップ参加者を中心に
- 毎月2日間のサポートデーを設ける
- メイン1名体制（プロジェクトメンバーでフォロー可能）
- 1日最大14名の予約制での質疑応答を受付
- コミュニティ育成も支援



# DX・IT人材の交流 アイディアソンツアー開催

移住・Uターンした人が八丈島でビジネスを始めるための、アイディアソン・アクセラレータツアーを開催。八丈島の地域特性とビジネスに必要な内容や、IT/DX化できるポイントなどを踏まえ、アドバイスを行う。

事前

現地ツアー&アイディアソン（2泊3日）

プラン提出



審査  
レビュー



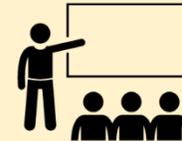
視察



プラン検討



提出・  
プレゼンテーション



レビュー



- ・想定しているビジネスプランを事前提出
- ・フォーマット提供で、5枚以内で応募



現地交流会

- ・最大8人想定

ビジネスプラン  
発表に対するアドバイス